

令和3年第2回双葉町議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、大変お忙しい中、ご出席を賜り誠にありがとうございます。

3月定例会以降の行政経過についてご報告いたします。

3月20日18時9分頃に発生した宮城県沖地震により宮城県内では最大震度5強を観測し、双葉町でも震度5弱を観測しました。2月13日に発生した福島県沖地震から大きな地震が続くことになり、町地域防災計画に基づく特別警戒配備体制を設置するとともに、東京電力福島第一及び第二原子力発電所の状況を確認し、翌日には町の公共施設の被害調査を実施しましたが、甚大な被害はありませんでした。

3月25日、JR双葉駅前広場において、東京2020オリンピック双葉町聖火リレーを開催しました。標葉せんだん太鼓の演奏でスタートした3人のランナーと8人のサポートランナーが無事に聖火を繋ぎました。また、記念式典ではコーラスふたばの皆さんによる国歌と双葉町民の歌の斉唱や、聖火リレーモニュメントの除幕式などを行い、双葉町の復興の状況を国内外へ発信することができました。

4月6日、双葉町立小・中学校合同入学式及びふたば幼稚園入園式を挙行いたしました。南小学校に1名、北小学校に3名、中学校に1名が入学、ふたば幼稚園に3歳児3名、5歳児1名が入園いたしました。園児、児童、生徒数の合計人数は、昨年度当初より5名少ない42名となりました。

4月5日に公明党地球温暖化対策推進本部、4月12日、13日には自民党東日本大震災復興加速化本部、4月24日は公明党東日本大震災復興加速化本部の町内視察が行われ、町の復興状況及び帰還困難区域の現状等を視察していただきました。その中で町から帰還困難区域全域の避難指示解除と居住再開に向けた国としての目標や見通しを早急に明らかにし、除染等帰還に向けて必要な施策の実施に全力で取り組むよう強く要望しました。

4月14日に中野地区復興産業拠点に立地するフレックスジャパン株式会社、4月26日には株式会社ワールドリンク アンド カンパニーと企業立地協定締結式を行いました。これにより19件24社との立地協定を締結しております。

また、同拠点内に建設が進められていたビジネスホテルアルム双葉が5月1日、グランドオープンいたしました。今後は、町民の皆さんの一時立ち入りをはじめ、ビジネスや観光での利便性が高まることを期待しております。

4月28日、東日本大震災・原子力災害伝承館において、赤坂御所とオンラインで繋いで行幸啓が行われました。天皇・皇后両陛下に町内の状況の動画をご覧いただきながら、震災直後から町の復興状況についてご説明いたしました。また、行幸啓には町民の方3名が参加し震災後の被災体験を話され、両陛下から温かい励ましのお言葉をいただきました。

5月1日、延期となっておりました、令和3年双葉町成人式を双葉町産業交流センターにおいて挙行いたしました。震災後初となる双葉町内での開催となりましたが、事前の健康状態の確認や会場内での密を避けるなど、新型コロナウイルス感染防止対策を万全に行い、新成人者19名が出席されました。式では代表者による「誓いのことば」、「はたちの夢・希望」の発表が行われ、成人者としての決意やふるさと双葉町の復興に向けた想いを述べられ、非常に頼もしく、また、心強く感じたところです。

5月19日、下羽鳥・長塚地区農地保全管理組合により、東日本大震災後初となる水稻試験栽培として田植えが行われ、約10aの水田に県のオリジナル品種「天のつぶ」の苗が植えられました。

10月頃には稲刈りを行い、コメの放射性物質検査を行う予定としており、今後、出荷制限解除を目標に安全性を確認してまいります。

最後に本定例会に提案いたしました、案件について申し上げます。

まず、報告が6件となります。議案につきましては、専決処分の承認が2件、条例の一部改正が5件、契約及び協定の一部変更が各1件、請負契約の締結が1件、土地の取得が1件、令和3年度補正予算(案)が3件、委員の任命に関する同意が1件、委員の任命が8件、合わせて23件となりますので、慎重なるご審議をいただき、議決賜りますようお願い申し上げます。